

第9回 臨海副都心周辺地域における公共交通協議会 議事概要

1. 日 時：令和4年4月27日（水曜日）15時30分から17時00分まで
2. 場 所：対面（東京都庁第二本庁舎内会議室）・オンライン併用開催
3. 出席者：別紙参照
4. 配布資料：
次第
資料1-1：臨海副都心周辺地域における公共交通協議会規約（案）
資料1-2：臨海副都心周辺地域における公共交通協議会規約新旧対照表
資 料 2：委員の選任について
資 料 3：東京都臨海部地域公共交通計画の調査、分析、評価（案）について

5. 内 容：

<開会>

（事務局 桂交通プロジェクト担当課長）

- ・本会議は、対面・オンライン併用の開催とする
- ・委員の紹介は委員名簿で代えさせていただく。

<挨拶>

（会長 中村特任教授）

- ・本日は、臨海副都心周辺地域における公共交通協議会規約（案）や東京都臨海部地域公共交通計画の調査、分析、評価（案）について、議論する。
- ・忌憚のない意見をいただければと思う。
- ・議事（1）について、事務局から説明をお願いする。

<議事（1）臨海副都心周辺地域における公共交通協議会規約の改正について>

- ・第1条の条文について、BRTは本格運行が開始されていないため、BRTの記載は残してはどうか。

⇒規約の条文については、関係者と調整し改正する。

<議事（2）委員の選任について>

（会長 中村特任教授）

- ・議題（2）委員の選任について、意見等がなかったため、承認されたものとする。

(会長 中村特任教授)

- ・議事(3)については、臨海副都心周辺地域における公共交通協議会規約9条第6項のとおり、公開することにより事業者の事業運営上の不利益が生じる可能性がある協議に該当すると判断し、非公開とする。

<議事(3) 東京都臨海部地域公共交通計画の調査、分析、評価(案)について>

- ・施設整備などハード面の数値目標のみに偏らず、状況に応じてソフト面の指標を組み合わせた整理も必要ではないか。
 - ・計画目標を測る数値目標について、今後は定量的、定性的な指標を組み合わせるなど、評価方法等に関する議論がなされた。 など
- ⇒いただいたご意見を踏まえ、今後、評価方法等の検討をする。

<閉会>

(副会長 三木交通政策担当部長)

- ・本日は、地域公共交通計画の調査、分析、評価(案)に関して、長時間にわたり議論いただき、感謝する。
- ・指標等について、記載方法を工夫するなど、分かりやすい整理が必要である。今回いただいたご意見を踏まえ、次年度に向けて評価方法等の検討をしていく。
- ・今後も臨海地域のよりよい交通網の実現に向けて皆様のご協力をお願いします。
- ・これをもって「第9回臨海副都心周辺地域における公共交通協議会」を閉会する。